

会 議 録

会 議 名	令和7年度第2回野田市文化センター運営審議会
議題及び議題 ごとの公開又 は非公開の別	1 令和7年度文化会館、櫨のホール小ホール及び勤労青少年ホームの利用状況（1月末現在）について（公開） 2 令和7年度文化会館委託文化事業実施状況（1月末現在）について（公開） 3 令和8年度文化会館委託文化事業計画（案）について（公開）
日 時	令和8年2月25日（水） 午前10時00分から午前10時50分まで
場 所	野田市中央公民館 1階 講堂
出席者氏名	委員 久保 周平、工藤 達、沖田 多恵子、清水 拓司、 染谷 智子、野島 洋二郎、木名瀬 セキ、 有賀 ヒメ子、石山 美代子、佐藤 文則、藤本 司、 生田 武士、栗田 育子、佐々木 泉
	事務局 染谷 篤（教育長） 生嶋 浩幸（教育次長 兼 生涯学習部長） 峯崎 光春（生涯学習課長） 中村 恵子（生涯学習課長補佐兼生涯学習振興係長） 塚原 牧子（生涯学習課社会教育主事） 山崎 航（生涯学習課主事） 宮本 優里（生涯学習課主事） 田中 未歩（生涯学習センター長 指定管理者 野田市文化会館・櫨（けやき）のホール活性化共同体） 本間 安雄（文化会館長 指定管理者 野田市文化会館・櫨（けやき）のホール活性化共同体）
欠席委員氏名	委員 須賀田 貞彦、鈴木 俊世
傍 聴 者	1名

議 事

令和7年度第2回野田市文化センター運営審議会の会議結果（概要）は、次のとおりである。

1 開会

事務局から会議が成立していることの報告及び会議の公開、会議録作成のための録音機の使用、傍聴者についての説明並びに会議資料の確認を受ける。

2 教育長挨拶

<挨拶>

3 議事

久保会長 議題（1）「令和7年度文化会館、櫛のホール小ホール及び勤労青少年ホームの利用状況（1月末現在）について」、議題（2）「令和7年度文化会館委託文化事業実施状況（1月末現在）」については、報告事項で関連がありますので一括説明とします。事務局の説明をお願いします。

生涯学習課長 < 事務局説明 >

久保会長 事務局の説明で御質問がありましたらお願いします。

工藤委員 文化会館委託文化事業において、数年前は委託文化事業がいわゆる赤字の状態であり、審議会内でも審議を凶ったと記憶しているのですが、令和7年度はこのままいくと収支のバランスがとてもいいのではないかと感じました。

ここ5年ほど審議を重ねて参りましたが、どのような工夫をされたのでしょうか。特に、11番目は満員とのことですので、満員となった背景等を分析していればお聞かせください。

文化会館長 おっしゃる通り数年前は大きく赤字の状況が続いており、委員の皆様からももっと集客につながる工夫をするべきだという御意見を頂いておりました。そこで、来場者を増やすために、内容を決める段階で、どの事業をどの時期に実施するのがポイントになってきておりました。

その際、特に参考になったのがアンケートです。例えば8月11日に開催した劇団四季のミュージカルですが、以前から計画しておりましたが非常に人気ですのなかなかスケジュールが合わないところでは。

また、今年度最も収益につながったのが親子会です。野田市は落語の普及が盛んであることを以前から感じており、野田市出身の落語家も多いため、それを踏まえて企画を考えました。スケジュールの調整に苦労しましたが、二年越しに実現し、収益につなげることができました。

チケットの販売もかなり工夫を凝らし、満遍なく手配をしました。地域新聞社や新聞折り込み等にも、少し費用をかけてPRしました。

5月に実施した内田貴光イリュージョンショー、9月に実施した歌まねジョイントライブについては、多少収支にマイナスがありました。

したがって、市民の方にどのような形で喜んでもらえるかを事前に察知して、先ほども申し上げたアンケートや、実際の声を聴いてスケジュールを先に先にと組んでいくことが大切だと考えています。

久保会長 ありがとうございました。他に御意見、御質問等はございますか。

<意見・質問無し>

久保会長 ないようでしたら、続いて議題（3）「令和8年度文化会館委託文化事業計画（案）について」事務局の説明をお願いします。

<事務局説明>

久保会長 ありがとうございました。何か御質問、御意見はございますか。

<質問・意見無し>

久保会長 ないようでしたら、以上で本日の議事につきましては、すべて終了いたしました。

4 その他

久保会長 その他、事務局から何かありますか。

＜インターネットを用いた公共施設予約システムについて、事務局より説明＞

久保会長 ありがとうございます。事務局の説明について、御意見、御質問等はございますか。この件に関わらなくても、御意見のある方は挙手をお願いします。

＜質問・意見なし＞

染谷委員 会議をしている中で、いろいろな御意見があると思います。
事業視察につきまして、前回私はリベットボタンのコンサートを視察したことを報告しました。そして、委員の皆様の中に他にも視察に行った方がおりましたら是非感想をお聞きしたいと思います。

沖田委員 けやき寄席と親子会を観させていただきました。落語が好きな方がこんなにいるのだなと感じました。特に親子会についてはほとんど満席で、市外からも来場者がいて、これは本当に成功だったのだなと思います。

来年度の事業のことについて、鑑賞型の事業が少し少ないと感じました。計画を立てていく中で、スケジュールの調整等で今までよりも数が少なくなっているのかなと思いますが、もう1～2ほど鑑賞型のわくわくする事業があればいいなと感じました。

今年度はすごく種類が整っていて、努力をされているのだと思いますし、作品も良いものを選ばれたのだろうなと思います。

決して今回の案に反対というわけではないのですが、呼ぶための経費は高くても、いい作品であれば人もたくさん入ると思いますので、もう少し大型で来場者が増えるような質のいいものがあるとよいのかなと思いました。

木名瀬委員 親子会を鑑賞しました。テレビ番組でもよく拝見する方々だったので、楽しく観ることができました。名前が広く知られている方が来てくれたらいいなと思いました。

栗田委員

リベットボタン、イリュージョン、親子会を鑑賞しました。リベットボタンについては、もっと PR していただいて、小さなお子さんがたくさん楽しめる場所を継続していければと思います。人数もちょうどよく、赤字にもなっておりませんので、同じような規模で続けてほしいなと思います。広い会場の方が参加するお子さんも危険が少なく、走り回ったりボール遊びをしたりと、とても良いイベントだと思います。参加させていただく事業はどれも楽しいもので、良いものを選んでいただいていると感じています。

内田貴光イリュージョンに関して少し残念だった点が、舞台上だと細かいところが見えないので、スクリーン等があると後ろの方までよく見えたのではないかなと感じました。

親子会についてはさすがだなという感じで、楽しく見させていただきました。

8年度は2か月間文化会館が休みということで、企画等の調整は大変だと思うのですが、計画案を見ると7年度にあったお芝居と映画上映がないように見受けられますので、今後もあったらいいなと思いました。

佐々木委員

映画上映について、映画の内容もよかったのですが、ホールで映画を鑑賞するのは初めてでした。スクリーンが大きく音もきれいで見応えがありましたので、もっと前からやってくれていたらなと感じました。

染谷委員

ありがとうございます。このような意見も生のアンケートのひとつだと思います。委員の皆さんがお答えすることによって、アンケートの一部となり反映されると思うので、このようなせっかくの機会に、皆さんも遠慮なく意見を言っていただければと思います。

私自身も一つ意見として、ズーラシアンブラスという楽団がありまして、人形の中に入って音楽を奏でるというコンサートをしているそうです。コメディの要素がありながらいい音を聴かせ、親子で楽しめるようなので、是非このような事業も実施していただきたいです。

以前、文化会館で毎年開催していたピッカリ座という人形劇を観劇していました。今はなくなってしまいましたが、家族で毎年観にいったという楽しい思い出がありますので、着ぐるみを用いた音楽や舞台等があれば子どもが興味を示すのではないかと思います。

久保会長 ありがとうございました。これからも委員の皆さんからたくさんの御意見を頂きまして、よりよい内容のものが出来上がるようになればと思っております。

 以上を持ちまして、令和7年度第2回野田市文化センター運営審議会を閉会いたします。

 委員の皆様におかれましては御審議いただきまして、誠にありがとうございました。

以上